

## 9. 健康について

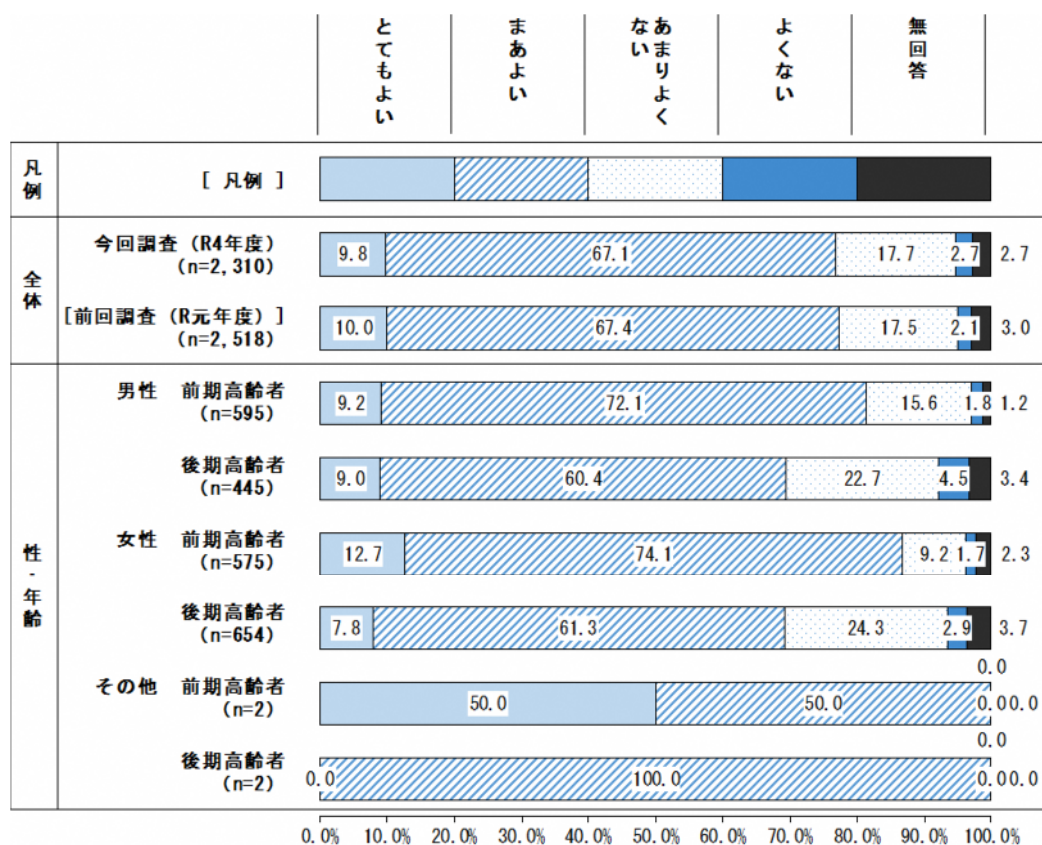
### (1) 健康状態

#### ① 主観的な健康感

●問57 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 主観的健康感について、「まあよい」が 67.1%で最も多く、次いで「あまりよくない」が 17.7%、「とてもよい」が 9.8%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”は 76.9%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”は 20.4%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では“よい”が8割以上であるのに対し、後期高齢者では約7割となっています。

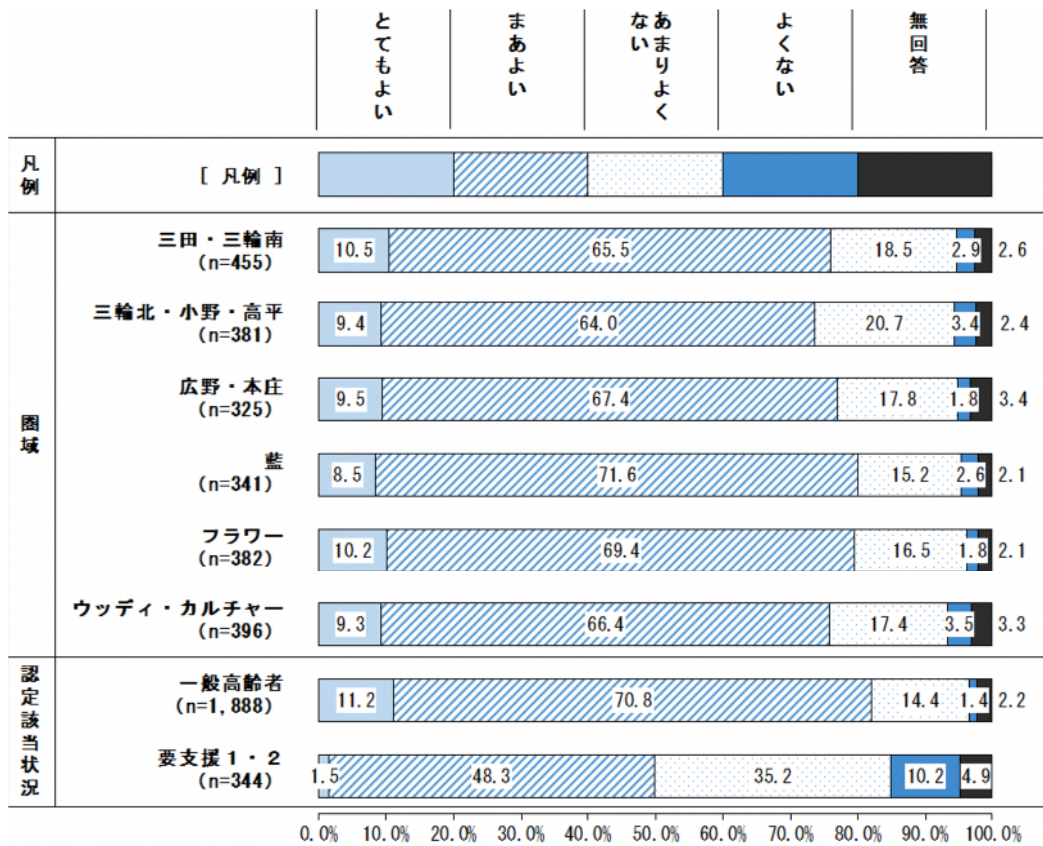
【主観的健康感】



【認定該当状況】

○ 要支援1・2では“よい”が49.8%、“よくない”が45.4%となっています。

【主観的健康感】

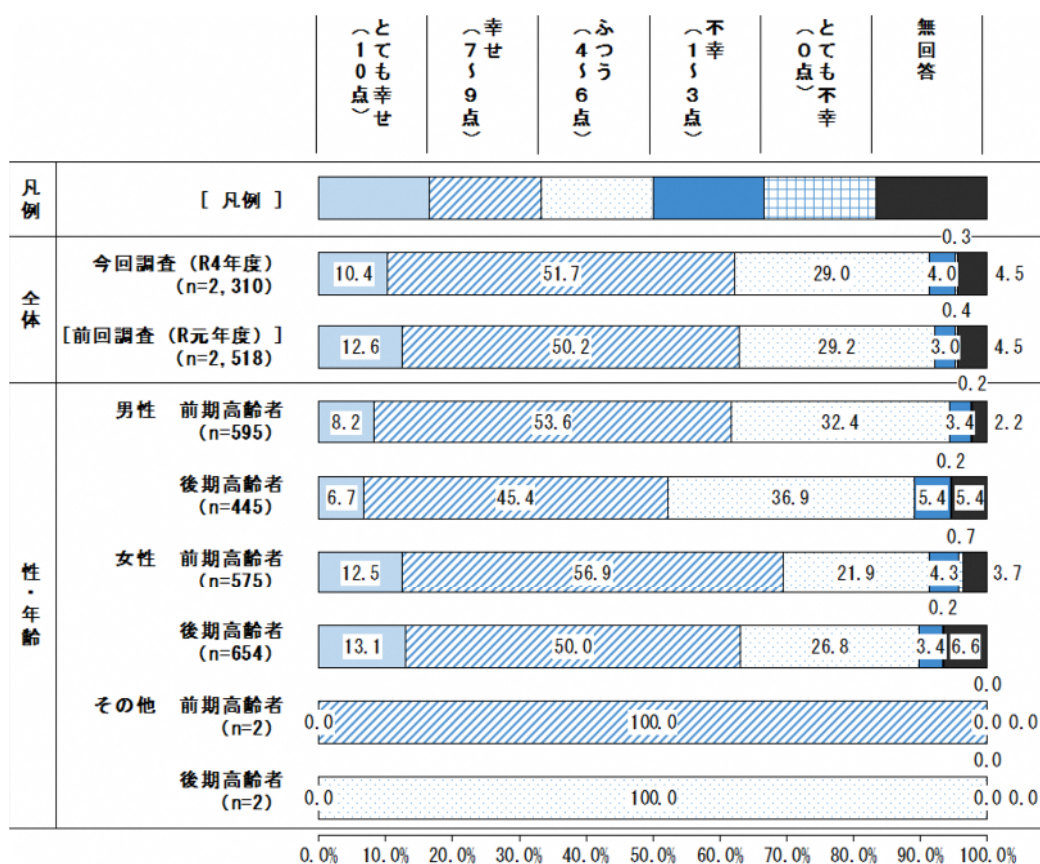


## ② こころの健康

●問58 あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 幸福感について、「幸せ（7～9点）」が51.7%で最も多く、次いで「ふつう（4～6点）」が29.0%、「とても幸せ（10点）」が10.4%となっています。「とても幸せ（10点）」「幸せ（7～9点）」を合わせた“幸せ”は62.1%となっています。
<b>【性・年齢】</b>
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“幸せ”が多く、特に女性で69.4%となっています。
○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「とても幸せ（10点）」が多くなっています。

### 【幸福感】



【認定該当状況】

○ 要支援1・2では“幸せ”が47.6%と一般高齢者に比べて少なくなっています。

【趣味の有無】

○ 趣味がある人では“幸せ”が65.0%と思いつかない人に比べて多くなっています。

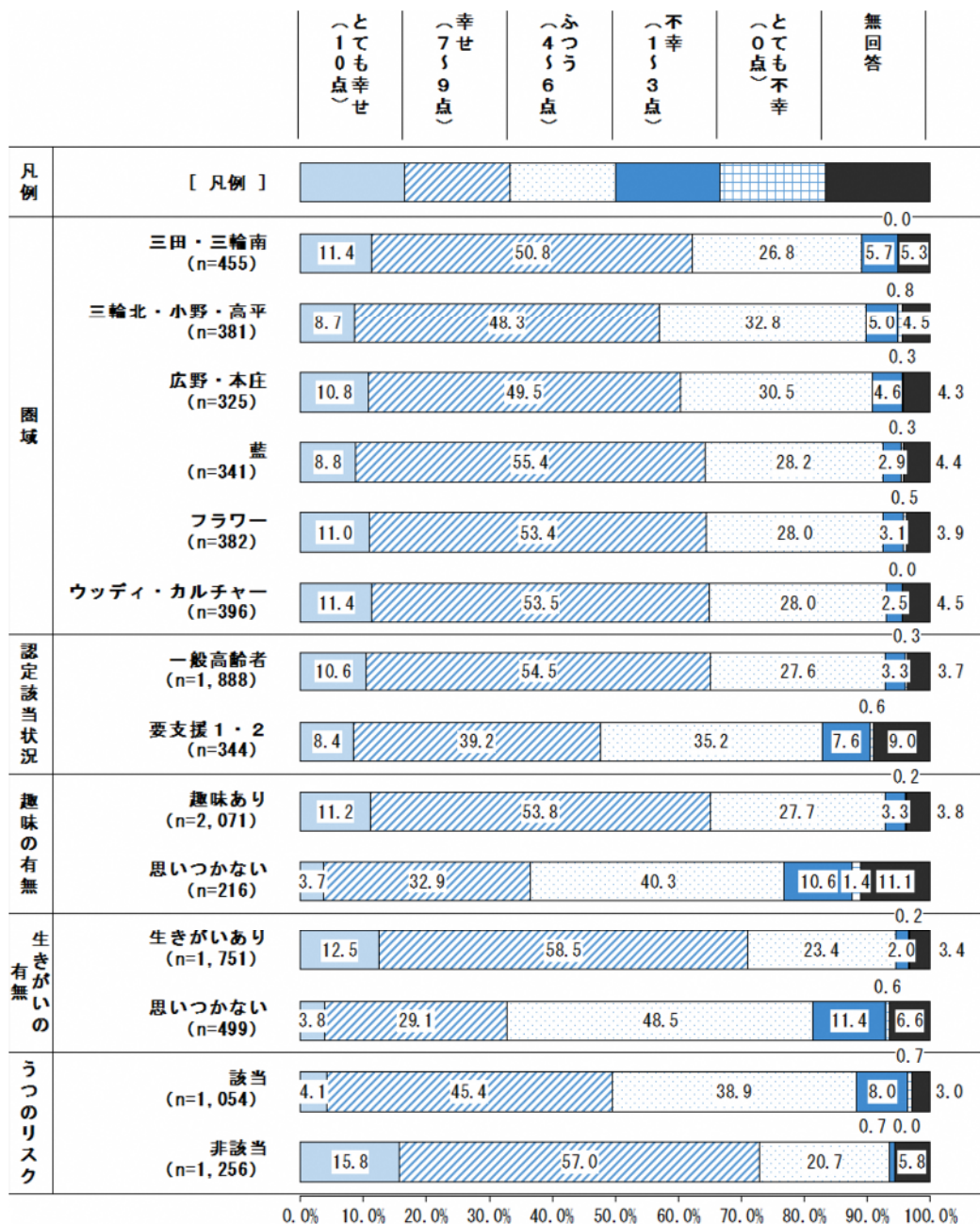
【生きがいの有無】

○ 生きがいがある人では“幸せ”が71.0%と思いつかない人に比べて多くなっています。

【うつのリスク】

○ うつのリスク非該当者では“幸せ”が72.8%と該当者に比べて多くなっています。

【幸福感】

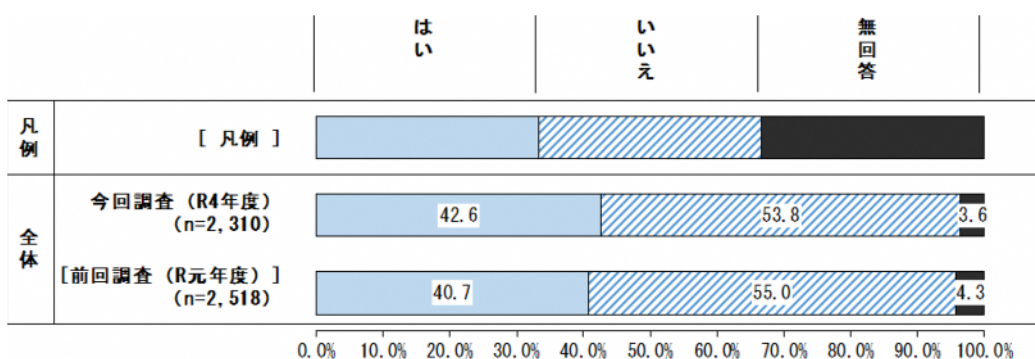


- 問59 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)
- 問60 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

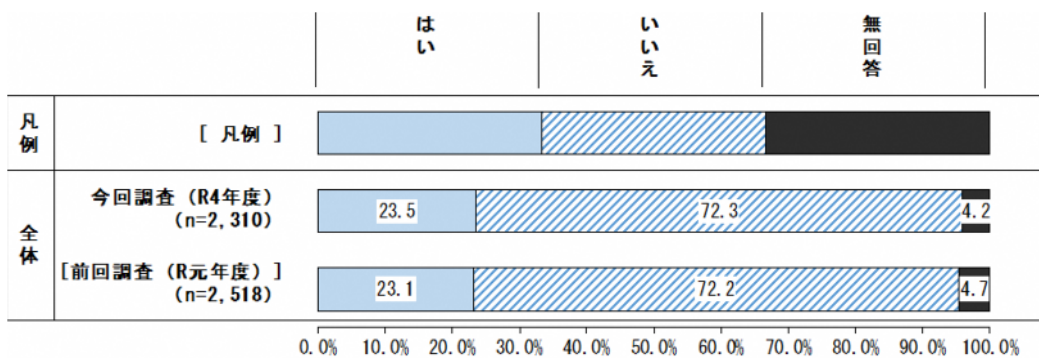
**【全体】**

- 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が42.6%となっています。
- どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が23.5%となっています。

**【気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか】**



**【どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったか】**



## ◆うつリスクの判定

### ●リスク判定方法

2項目のうち1項目に該当する場合、「うつ傾向にある」と判定しました。

問番号	判定設問	該当する選択肢
59	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
60	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい

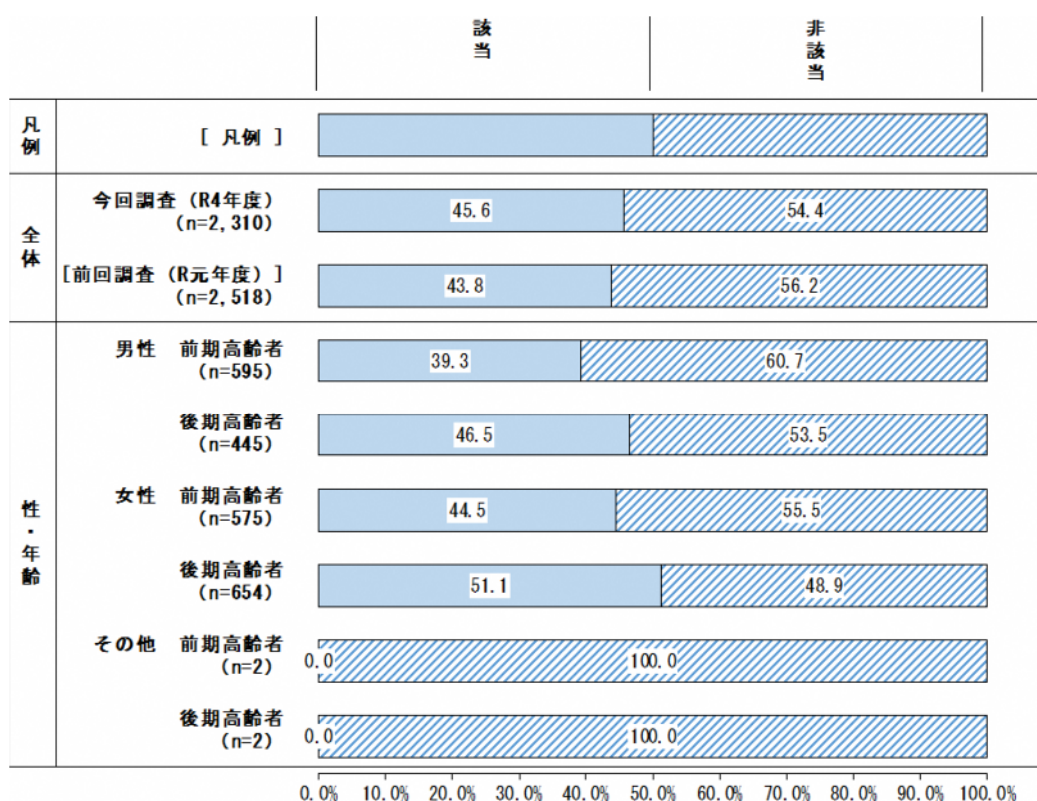
#### 【全体】

○ うつリスクについて、「該当（リスクあり）」が45.6%、「非該当（リスクなし）」が54.4%となっています。

#### 【性・年齢】

○ 男女ともに前期高齢者では「該当（リスクあり）」が約4割であるのに対し、後期高齢者では約5割となっています。

### 【うつのリスク】



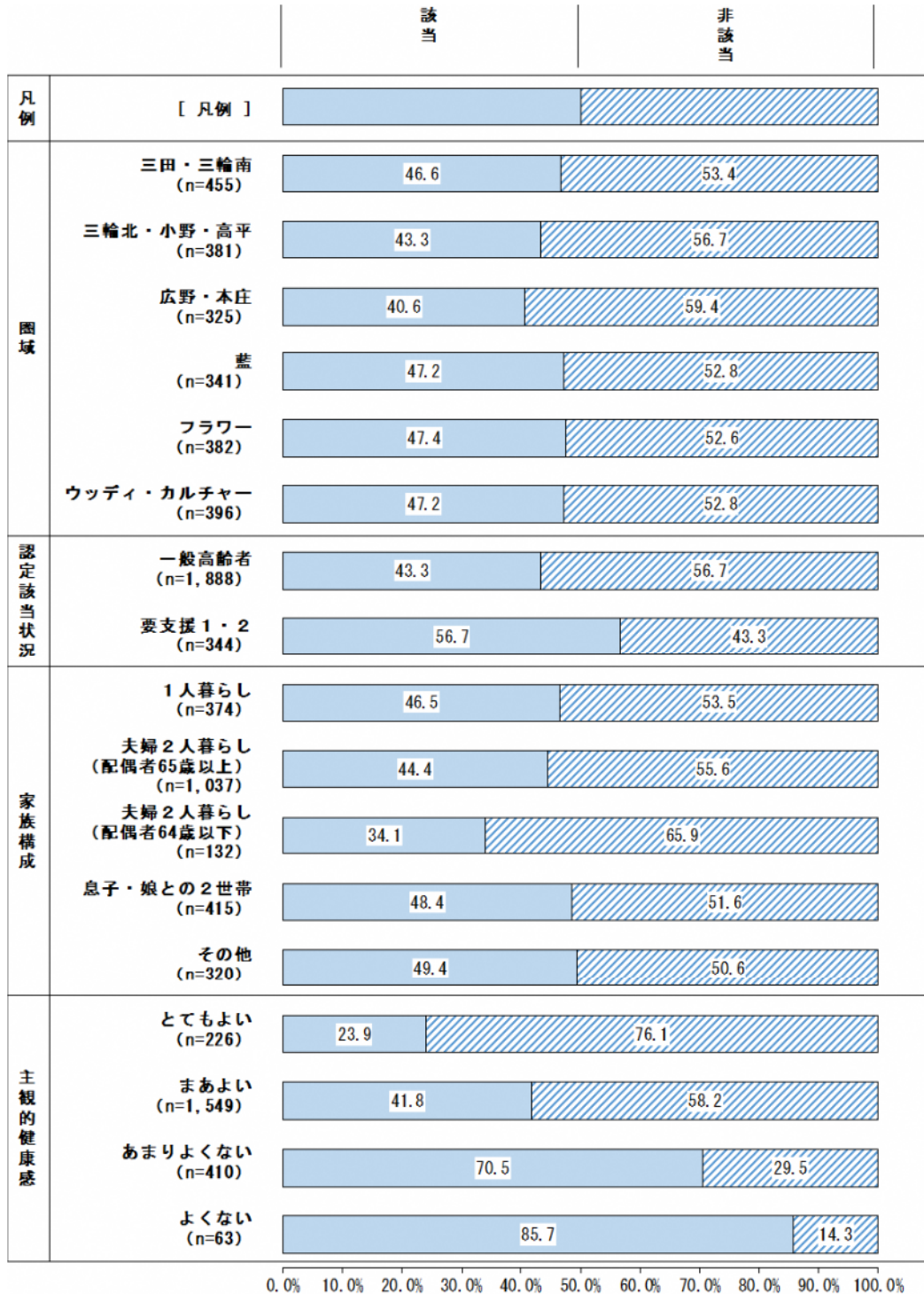
**【家族構成】**

○ 夫婦2人暮らし（配偶者 64歳以下）では「該当（リスクあり）」が 34.1%と他の区分に比べて少なくなっています。

**【主観的健康感】**

○ 健康感がよくない人ほど「該当（リスクあり）」が多くなる傾向がみられます。

**【うつのリスク】**

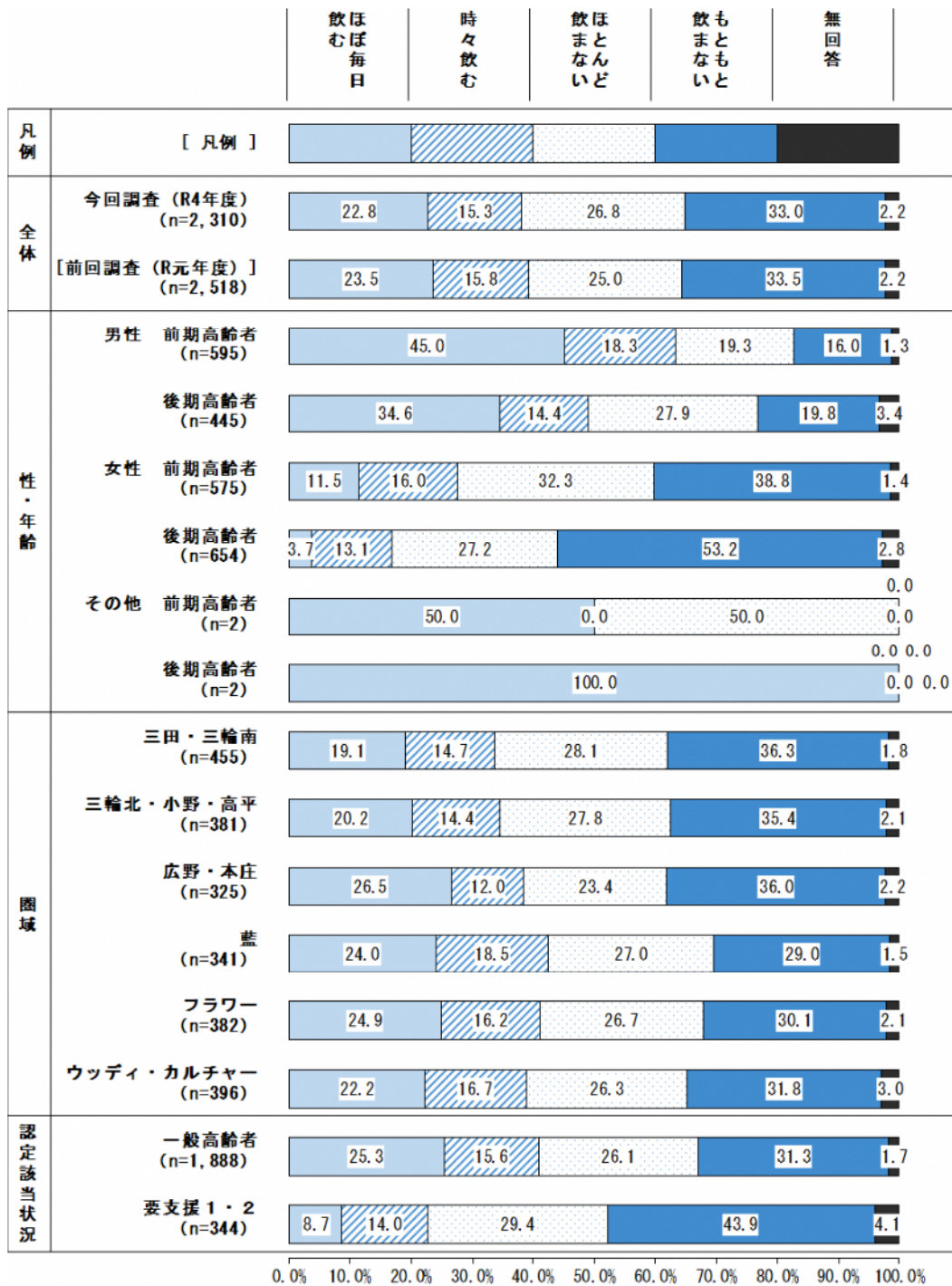


(2) 飲酒・喫煙

●問61 お酒は飲みますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が33.0%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が26.8%、「ほぼ毎日飲む」が22.8%となっています。  
**【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「ほぼ毎日飲む」が多く、前期高齢者では45.0%、後期高齢者では34.6%となっています。

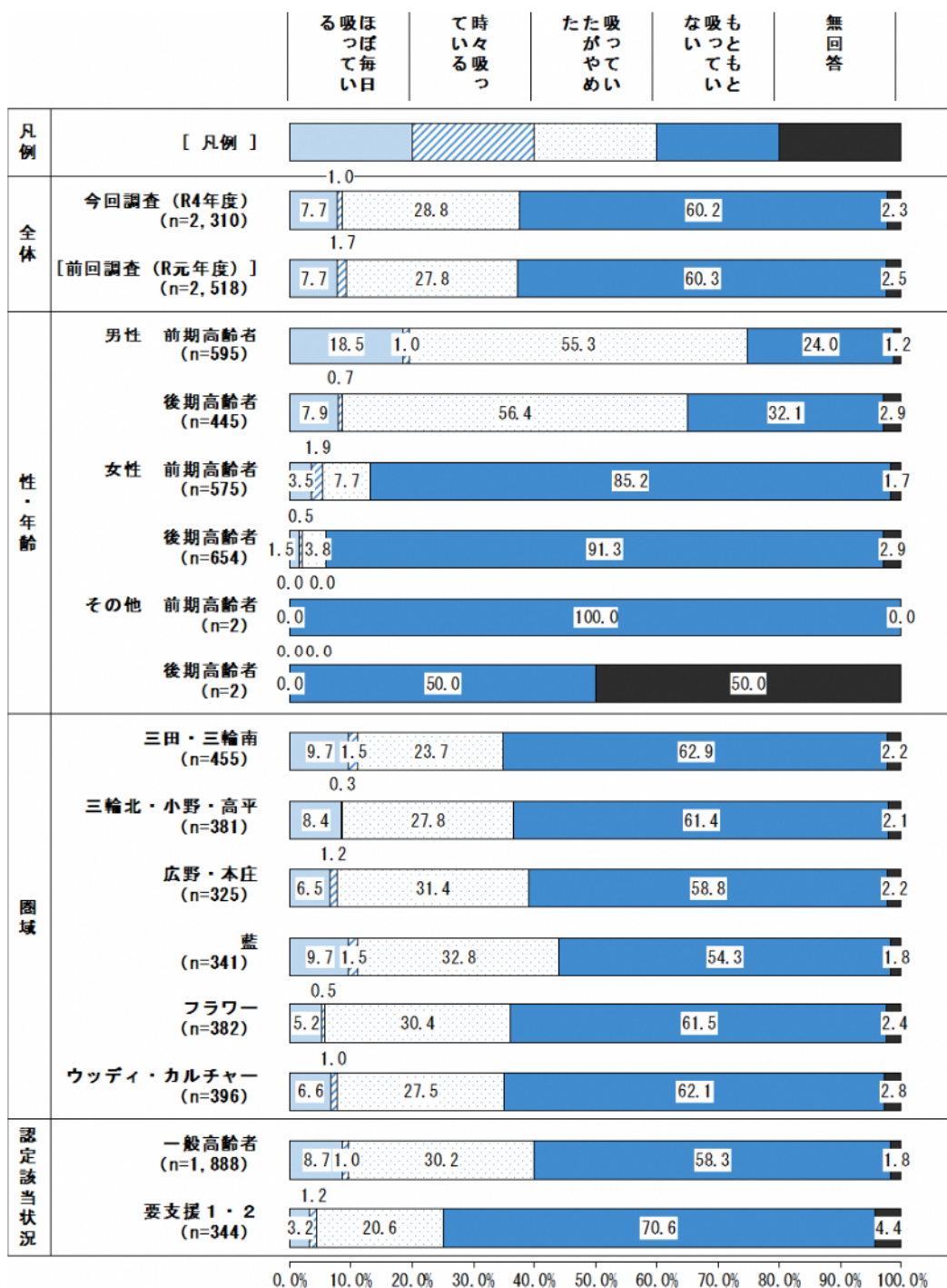
【飲酒の状況】



●問62 タバコは吸っていますか。(1つだけ)

- 【全体】**  
 ○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が60.2%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が28.8%、「ほぼ毎日吸っている」が7.7%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では「もともと吸わない」が約9割であるのに対し、男性では「吸っていたがやめた」が5割以上で最も多くなっています。また、男性の前期高齢者では「ほぼ毎日吸っている」が18.5%となっています。

【喫煙の状況】



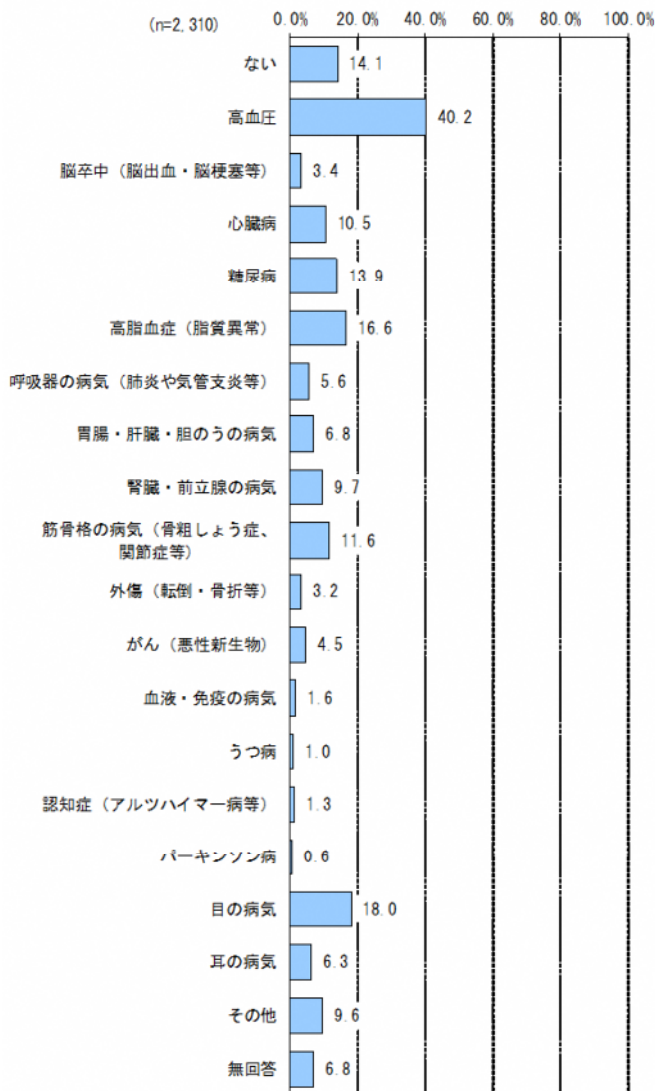
### (3) 病気の状況

●問63 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

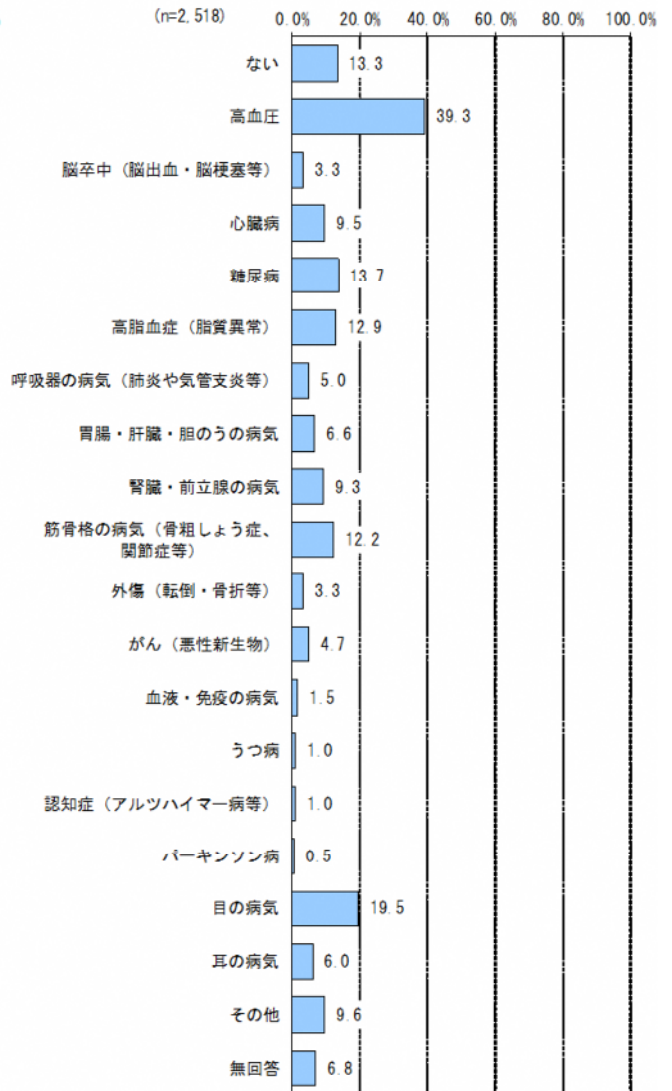
**【全体】**  
 ○ 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が 40.2%で最も多く、次いで「目の病気」が 18.0%、「高脂血症（脂質異常）」が 16.6%となっています。「その他」の内容として、腰痛、リウマチ、甲状腺の病気等が多くなっています。

#### 【現在治療中、または後遺症のある病気(MA)】

[今回調査 (R4 年度)]



[前回調査 (R 元年度)]



【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では「ない」が約2割であるのに対し、後期高齢者では1割未満となっています。
- 「高血圧」はいずれの区分でも最も多く、特に男性では前期・後期高齢者ともに4割以上となっています。
- 「糖尿病」は、前期・後期高齢者ともに男性で女性に比べて多くなっています。
- 「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」は、前期・後期高齢者ともに女性で男性に比べて多くなっています。

単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳 梗塞等)	心臓病	糖尿病	常高 脂血症 (脂質異 常)	呼吸器の病気 (肺炎等)	胃腸・肝臓・胆のう の病気	腎臓・前立腺の 病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症・ 関節症等)	
全体	2,310	14.1	40.2	3.4	10.5	13.9	16.6	5.6	6.8	9.7	11.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	595	17.8	41.8	2.9	8.4	15.5	19.2	5.4	5.5	13.3	4.2
	後期高齢者	445	8.1	42.7	7.2	16.6	20.7	10.1	8.8	9.7	24.9	7.6
	女性 前期高齢者	575	22.6	29.4	2.1	2.6	8.3	19.3	3.1	5.4	1.2	11.0
	後期高齢者	654	7.5	46.2	2.8	15.0	12.8	16.7	6.1	6.9	3.8	21.9
	その他 前期高齢者	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	後期高齢者	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-
圏域	三田・三輪南	455	12.7	38.2	4.8	11.0	13.6	20.2	6.2	6.2	9.9	14.1
	三輪北・小野・高平	381	12.9	39.1	2.9	10.5	13.4	13.9	7.3	6.6	6.0	8.9
	広野・本庄	325	16.0	42.8	3.4	8.3	17.2	9.8	5.2	8.3	7.7	10.8
	藍	341	12.9	43.7	4.4	12.6	18.2	15.5	5.3	5.0	10.0	9.7
	フラワー	382	14.4	39.8	2.4	11.3	9.2	20.9	3.7	7.6	13.1	15.4
	ウッディ・カルチャー	396	15.4	38.9	2.8	9.3	12.6	18.2	6.1	7.1	11.6	10.4
当該認定状況	一般高齢者	1,888	16.4	38.9	2.6	8.6	13.6	17.7	5.0	6.3	9.3	9.5
	要支援1・2	344	1.5	46.2	7.8	20.1	14.0	12.5	9.6	9.0	10.8	24.4

単位：％

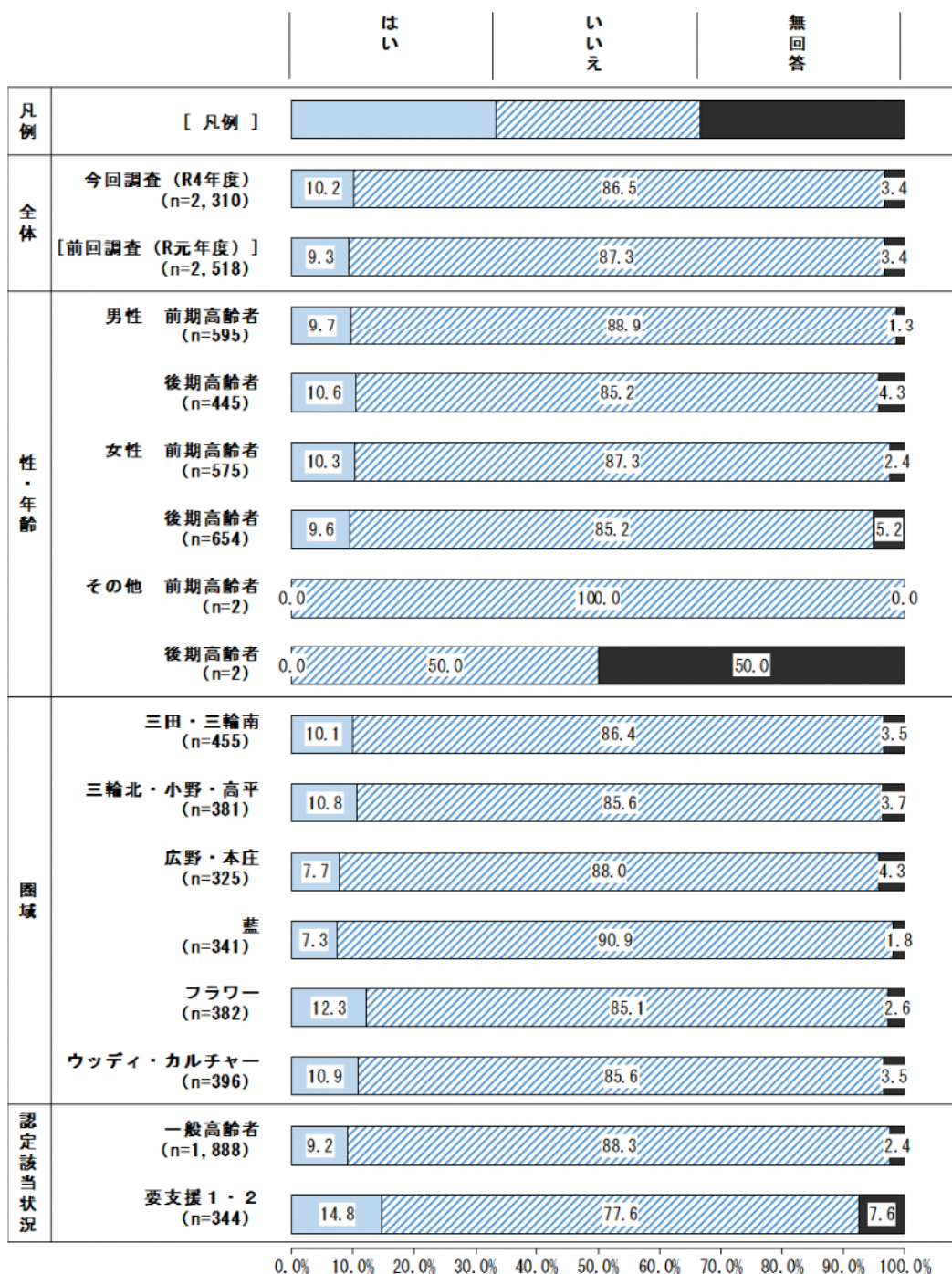
	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		等外傷 (転倒・骨折)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の 病気	うつ病	認知症 (アルツハイ マー病等)	パーキンソン 病	目の 病気	耳の 病気	その他	無回答	
全体	2,310	3.2	4.5	1.6	1.0	1.3	0.6	18.0	6.3	9.6	6.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	595	1.8	4.9	2.0	0.7	0.3	0.8	14.6	4.9	9.4	4.2
	後期高齢者	445	2.9	7.2	1.1	0.7	2.7	0.2	20.4	8.8	8.3	6.1
	女性 前期高齢者	575	1.9	3.5	1.7	0.9	0.7	0.3	12.3	3.5	10.6	8.7
	後期高齢者	654	6.0	2.9	1.4	1.5	1.7	0.8	23.7	8.7	10.1	8.1
	その他 前期高齢者	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	後期高齢者	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
圏域	三田・三輪南	455	3.1	5.3	1.1	1.1	1.5	0.7	20.2	7.3	9.5	8.1
	三輪北・小野・高平	381	1.3	3.4	1.3	0.8	1.3	0.8	12.6	6.3	12.9	7.6
	広野・本庄	325	2.5	3.1	1.8	0.6	2.2	0.6	16.6	5.5	9.2	5.8
	藍	341	2.1	3.8	1.2	0.3	0.3	0.3	16.7	8.5	8.2	5.6
	フラワー	382	5.2	6.0	1.8	1.8	0.8	-	20.2	6.0	7.1	6.0
	ウッディ・カルチャー	396	5.1	4.5	2.5	1.0	1.5	1.0	20.7	4.3	11.1	7.1
当該認定状況	一般高齢者	1,888	2.0	4.1	1.6	0.7	0.6	0.1	16.6	5.4	8.9	7.0
	要支援1・2	344	9.9	5.8	1.5	2.3	4.9	2.9	25.0	11.3	14.5	7.0

## 10. 認知症にかかる相談窓口の把握について

- 問64 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)

<b>【全体】</b>
○ 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が10.2%、「いいえ」が86.5%となっています。
<b>【圏域】</b>
○ 広野・本庄、藍では「はい」が1割未満となっています。

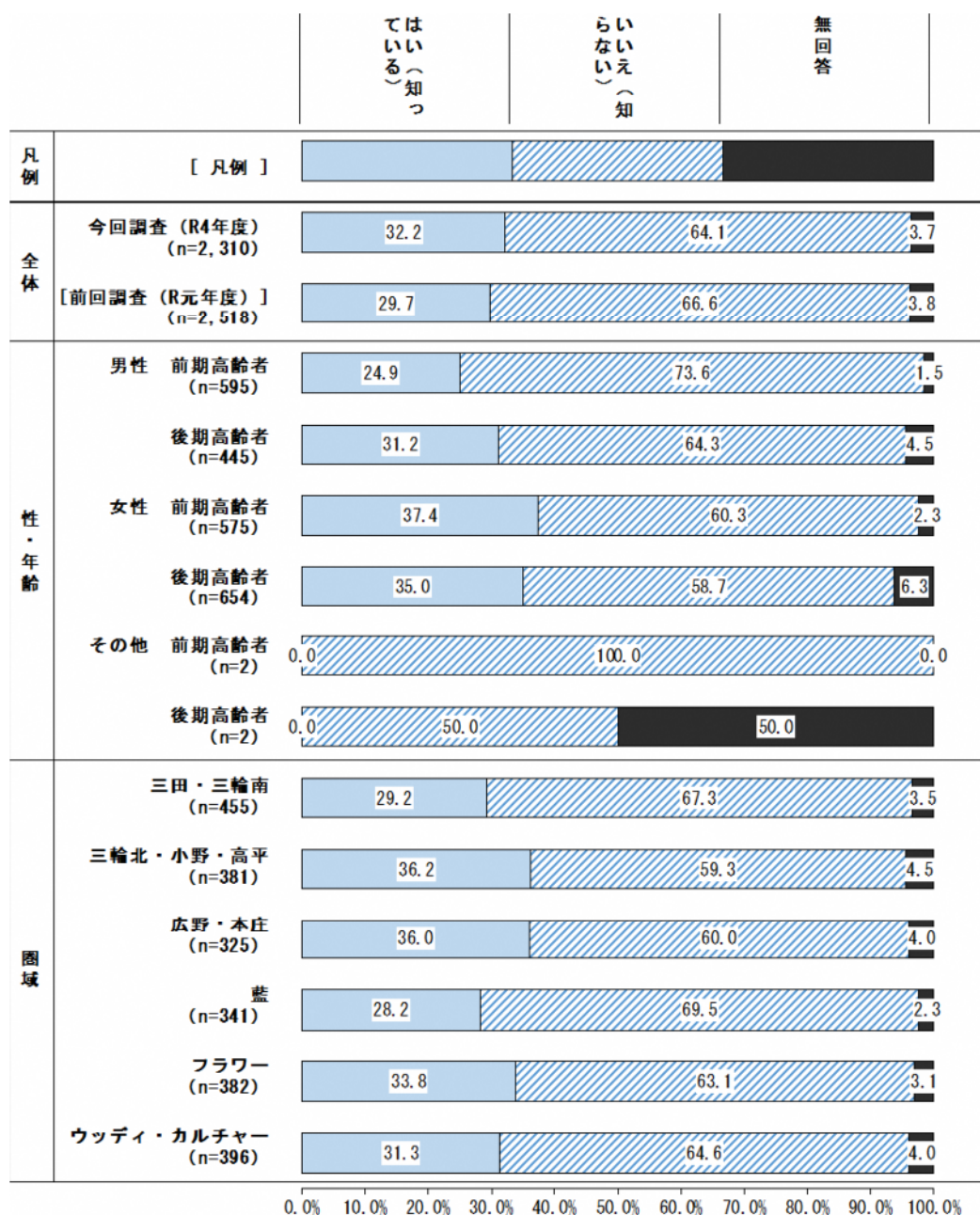
【自身や家族の認知症の症状有無】



●問65 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)

- 【全体】**  
 ○ 認知症に関する相談窓口の認知度について、「はい（知っている）」が32.2%、「いいえ（知らない）」が64.1%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男性の前期高齢者では「いいえ（知らない）」が73.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【圏域】**  
 ○ 三田・三輪南、藍では「はい（知っている）」が3割未満となっています。

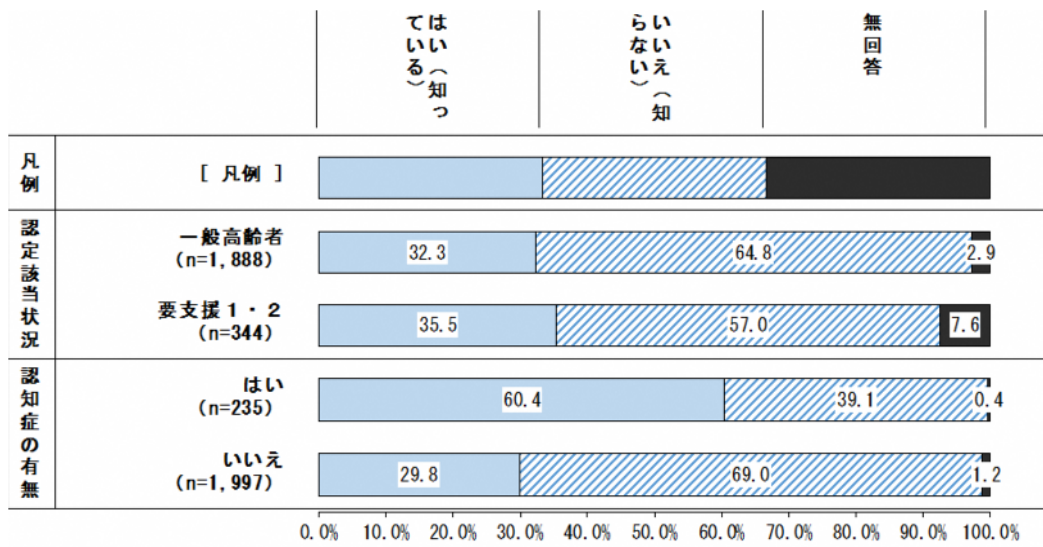
【認知症に関する相談窓口の認知度】



**【認知症の症状の有無】**

- 自身や家族で認知症の症状がない人では「いいえ（知らない）」が69.0%であり、症状のある人においても39.1%となっています。

**【認知症に関する相談窓口の認知度】**

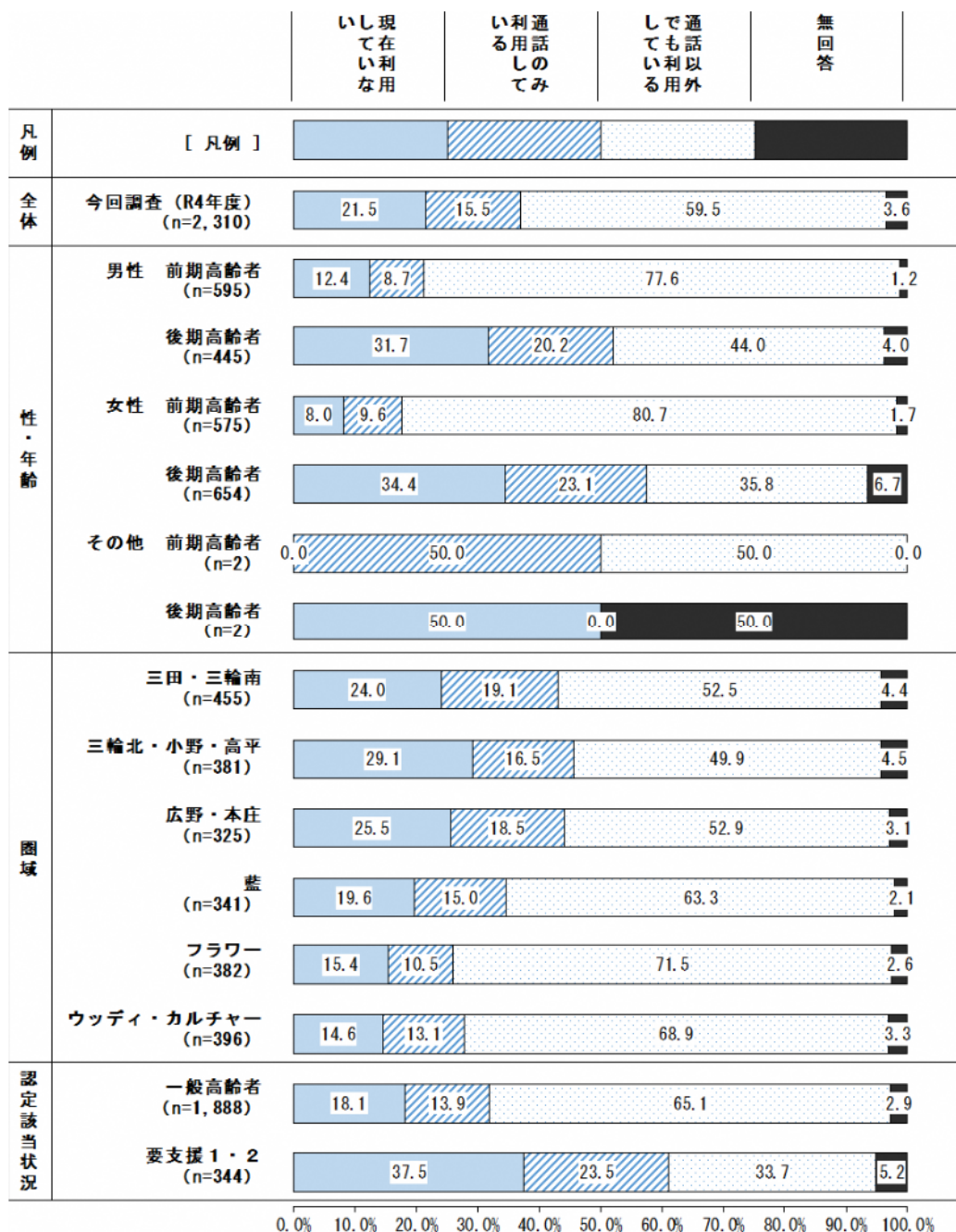


## 11. その他の項目について

### ●問66 スマートフォンやタブレットを利用していますか。(1つだけ)

- 【全体】**  
 ○ スマートフォンやタブレットの利用状況について、「通話以外でも利用している」が59.5%で最も多く、次いで「現在利用していない」が21.5%、「通話のみ利用している」が15.5%となっています。
- 【性・年齢】**  
 ○ 男女ともに前期高齢者では「通話以外でも利用している」が約8割、後期高齢者では約4割となっています。
- 【圏域】**  
 ○ 藍、フラワー、ウッディ・カルチャーでは「通話以外でも利用している」が6割を超えています。

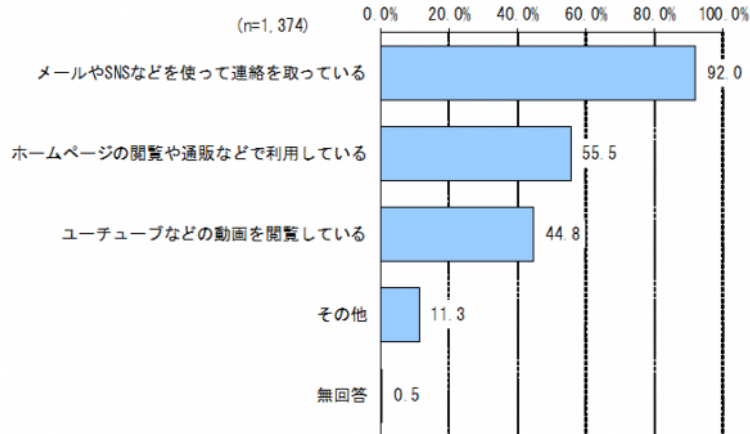
【スマートフォンやタブレットの利用状況】



- 問67 [通話以外でも利用している方のみ] スマートフォンやタブレットをどのように利用していますか。(いくつでも)

**【全体】**  
 ○ スマートフォンやタブレットの用途について、「メールや SNS などを使って連絡を取っている」が 92.0%で最も多く、次いで「ホームページの閲覧や通販などで利用している」が 55.5%、「ユーチューブなどの動画を閲覧している」が 44.8%となっています。「その他」の内容として、ゲーム、ニュースのチェック等が多くなっています。

**【スマートフォンやタブレットの用途 (MA)】**



単位：%

	母数 (n)	スマートフォンやタブレットの用途 (MA)					
		メールやSNSなどを使って連絡を取っている	ホームページなどで利用している	動画を閲覧している	その他	無回答	
全体	1,374	92.0	55.5	44.8	11.3	0.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	462	90.7	72.7	54.3	8.0	0.2
	後期高齢者	106	85.2	46.9	37.2	12.8	0.6
	女性 前期高齢者	464	95.9	55.8	47.0	13.1	0.2
	後期高齢者	234	92.3	28.2	29.5	13.2	1.7
	その他 前期高齢者	1	100.0	100.0	100.0	-	-
	後期高齢者	-	-	-	-	-	-
圏域	三田・三輪南	239	92.5	46.4	40.2	13.0	0.8
	三輪北・小野・高平	190	91.1	53.2	45.8	12.6	0.5
	広野・本庄	172	92.4	47.7	35.5	8.7	0.6
	藍	216	94.0	57.9	47.7	8.3	0.5
	フラワー	273	91.6	58.6	45.4	11.0	0.4
	ウッディ・カルチャー	273	90.8	64.8	50.9	12.8	0.4
当該認定状況	一般高齢者	1,230	92.7	57.4	45.4	10.6	0.5
	要支援1・2	116	85.3	36.2	40.5	15.5	0.9

●問68 認知症について理解していることはどのようなことですか。(いくつでも)

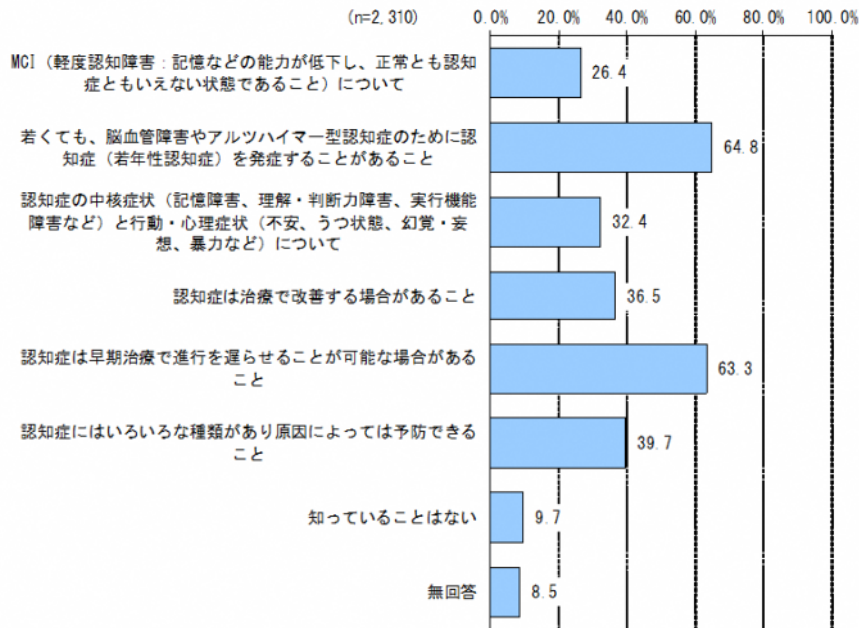
【全体】

- 認知症について理解していることについて、「若くても、脳血管障害やアルツハイマー型認知症のために認知症（若年性認知症）を発症することがあること」が 64.8%で最も多く、次いで「認知症は早期治療で進行を遅らせることが可能な場合があること」が63.3%、「認知症にはいろいろな種類があり原因によっては予防できること」が 39.7%となっています。

【認知症の有無】

- 自身や家族に認知症の症状がある人ではない人に比べて「MCI について」「認知症の中核症状と行動・心理症状について」が多くなっています。

【認知症について理解していること (MA)】



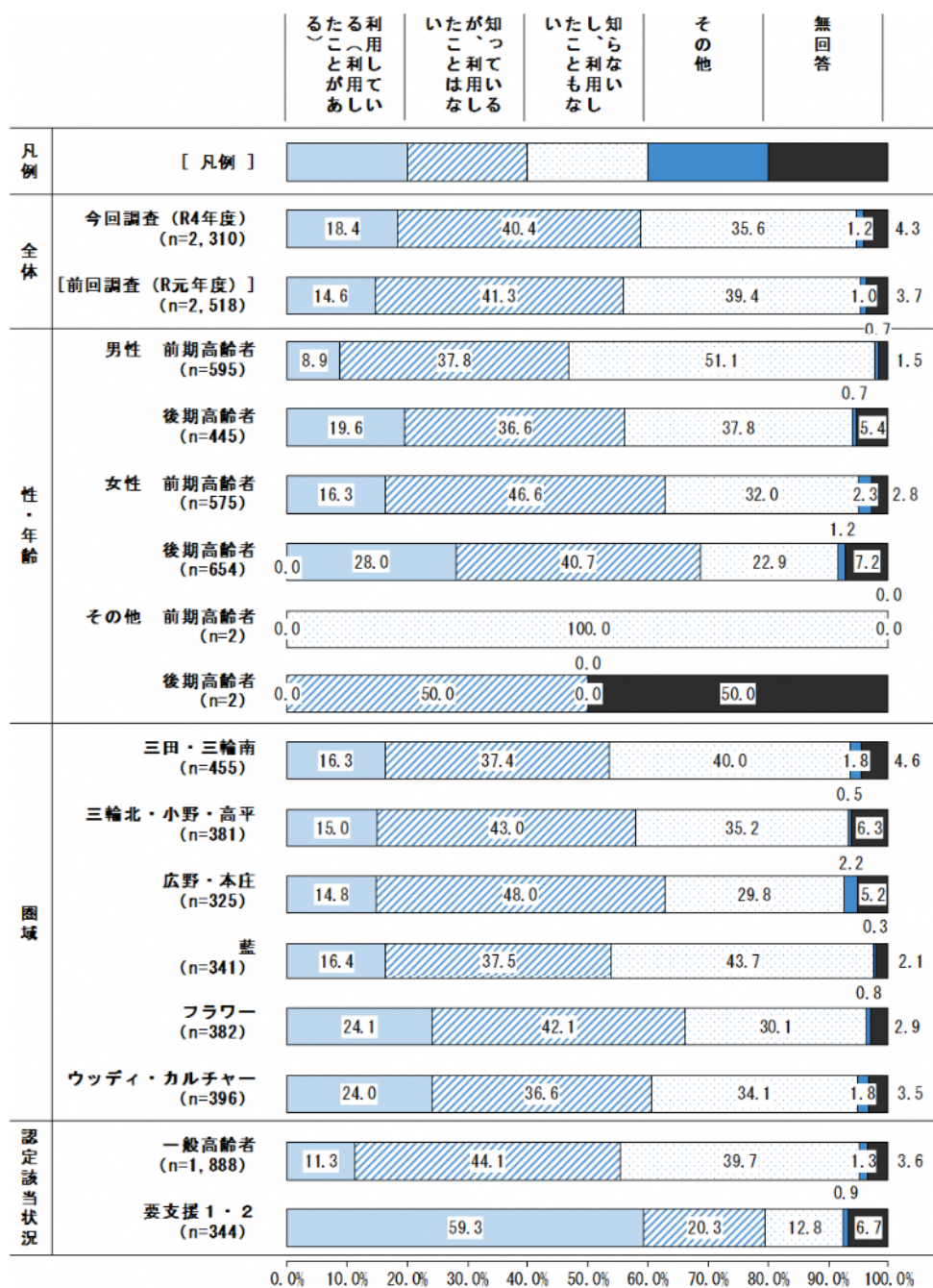
		母数 (n)	認知症について理解していること (MA)							
			MCI について	若年性認知症のために発症すること	若くても、脳血管障害やアルツハイマー型認知症のために発症すること	認知症の中核症状と行動・心理症状について	認知症は治療で改善すること	認知症は早期治療で進行を遅らせることが可能な場合があること	認知症にはいろいろな種類があり原因によっては予防できること	知っていることはない
全体		2,310	26.4	64.8	32.4	36.5	63.3	39.7	9.7	8.5
性・年齢	男性 前期高齢者	595	25.0	71.4	32.8	35.3	65.0	39.0	10.6	2.5
	後期高齢者	445	21.1	46.7	23.8	30.8	50.6	30.6	17.8	11.7
	女性 前期高齢者	575	30.6	84.2	43.0	45.7	77.4	51.5	3.3	4.7
	後期高齢者	654	27.8	55.4	28.6	33.9	58.4	37.0	9.0	14.8
	その他 前期高齢者	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-
	後期高齢者	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0
圏域	三田・三輪南	455	25.3	57.6	26.8	31.2	56.9	34.1	13.2	10.5
	三輪北・小野・高平	381	25.5	59.8	28.1	36.0	61.2	38.3	11.8	10.2
	広野・本庄	325	24.9	60.9	31.7	34.5	61.8	41.5	8.3	11.7
	藍	341	26.4	69.5	35.2	39.0	66.0	41.6	7.3	5.3
	フラワー	382	27.2	74.9	40.3	39.5	69.6	40.6	8.1	6.0
	ウッディ・カルチャー	396	29.8	69.4	34.8	41.4	66.2	44.7	8.6	5.8
状況認定	一般高齢者	1,888	27.6	68.0	34.5	37.7	66.4	41.0	8.8	7.0
	要支援1・2	344	22.4	52.0	23.3	32.8	48.8	35.8	13.7	14.2
認知の有無	ある	235	36.2	64.3	45.1	31.9	60.9	40.9	10.6	4.3
	ない	1,997	26.0	66.9	31.9	38.2	65.5	40.7	10.0	6.2

- 問69 地域包括支援センターや高齢者支援センターが市内には6か所ありますが、このようなセンターを知っていますか。また利用したことがありますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 地域包括支援センターの認知・利用状況について、「知っているが、利用したことはない」が40.4%で最も多く、次いで「知らないし、利用したこともない」が35.6%、「利用している(利用したことがある)」が18.4%となっています。「利用している(利用したことがある)」「知っているが、利用したことはない」を合わせた“知っている”は58.8%となっています。

**【圏域】**  
 ○ 三田・三輪南、藍では、「知らないし、利用したこともない」が4割以上となっています。

【地域包括支援センターの認知・利用状況】

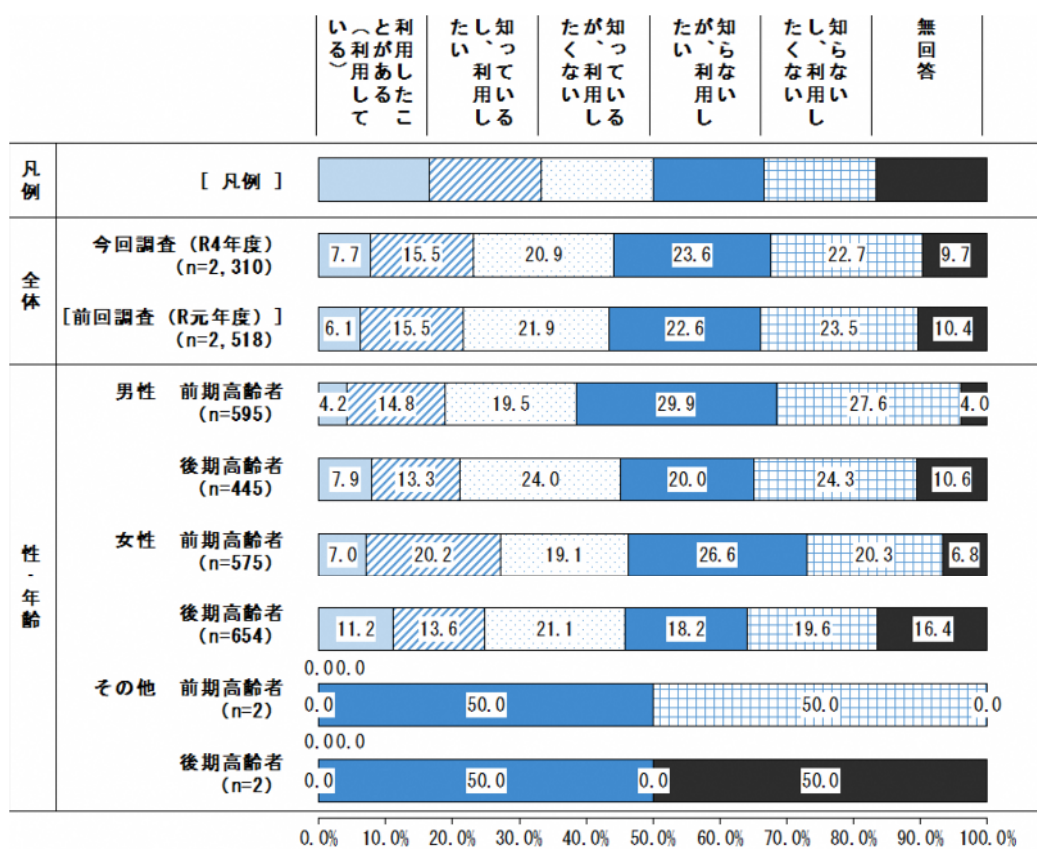


- 問70 あなたは、高齢者や障害のある人が、地域で安心して生活するための次の事業や制度を知っていますか。また利用したことがありますか。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 福祉サービス利用援助事業の認知度について、「知らないが、利用したい」が23.6%で最も多く、次いで「知らないし、利用したくない」が22.7%、「知っているが、利用したくない」が20.9%となっています。「知らないが、利用したい」「知らないし、利用したくない」を合わせた“知らない”は46.3%、「知っているし、利用したい」「知らないが、利用したい」を合わせた“利用したい”は39.1%となっています。

**【性・年齢】**  
 ○ 男性の前期高齢者では“知らない”が他の区分に比べて多くなっています。一方で、“利用したい”は44.7%となっています。

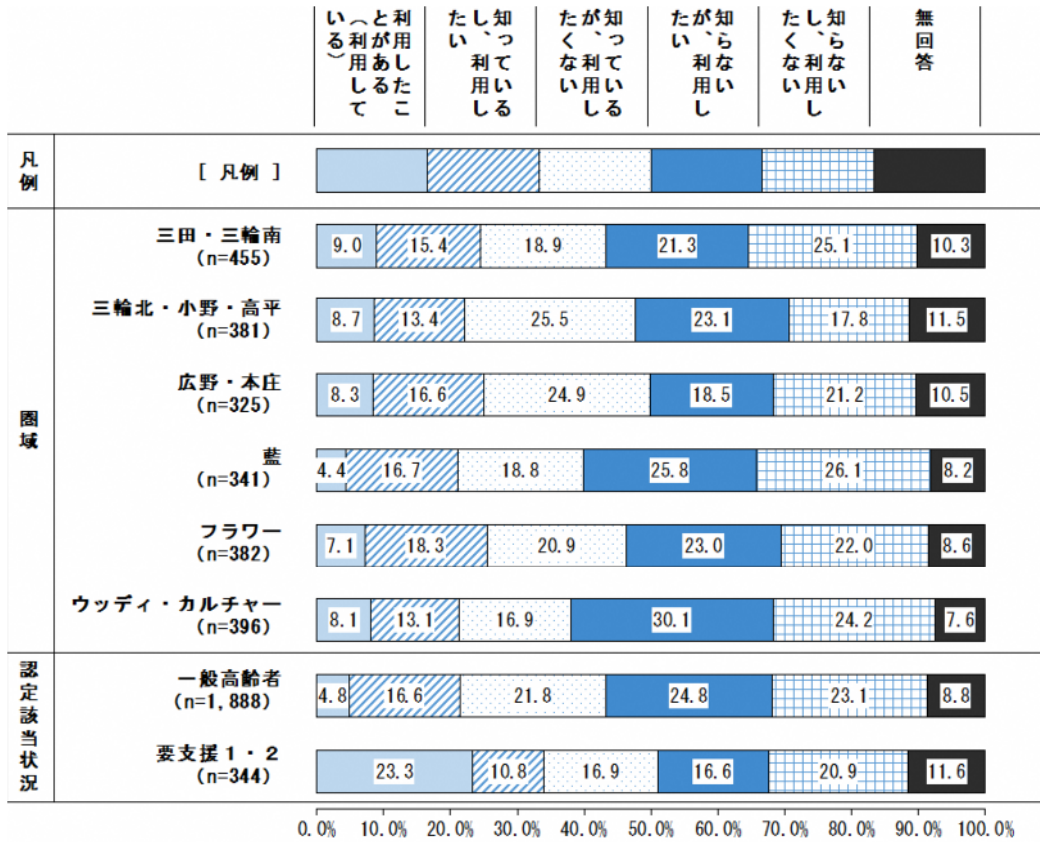
【福祉サービス利用援助事業の認知度】



【圏域】

○ 藍、ウッディ・カルチャーでは“知らない”が5割を超えています。

【福祉サービス利用援助事業の認知度】



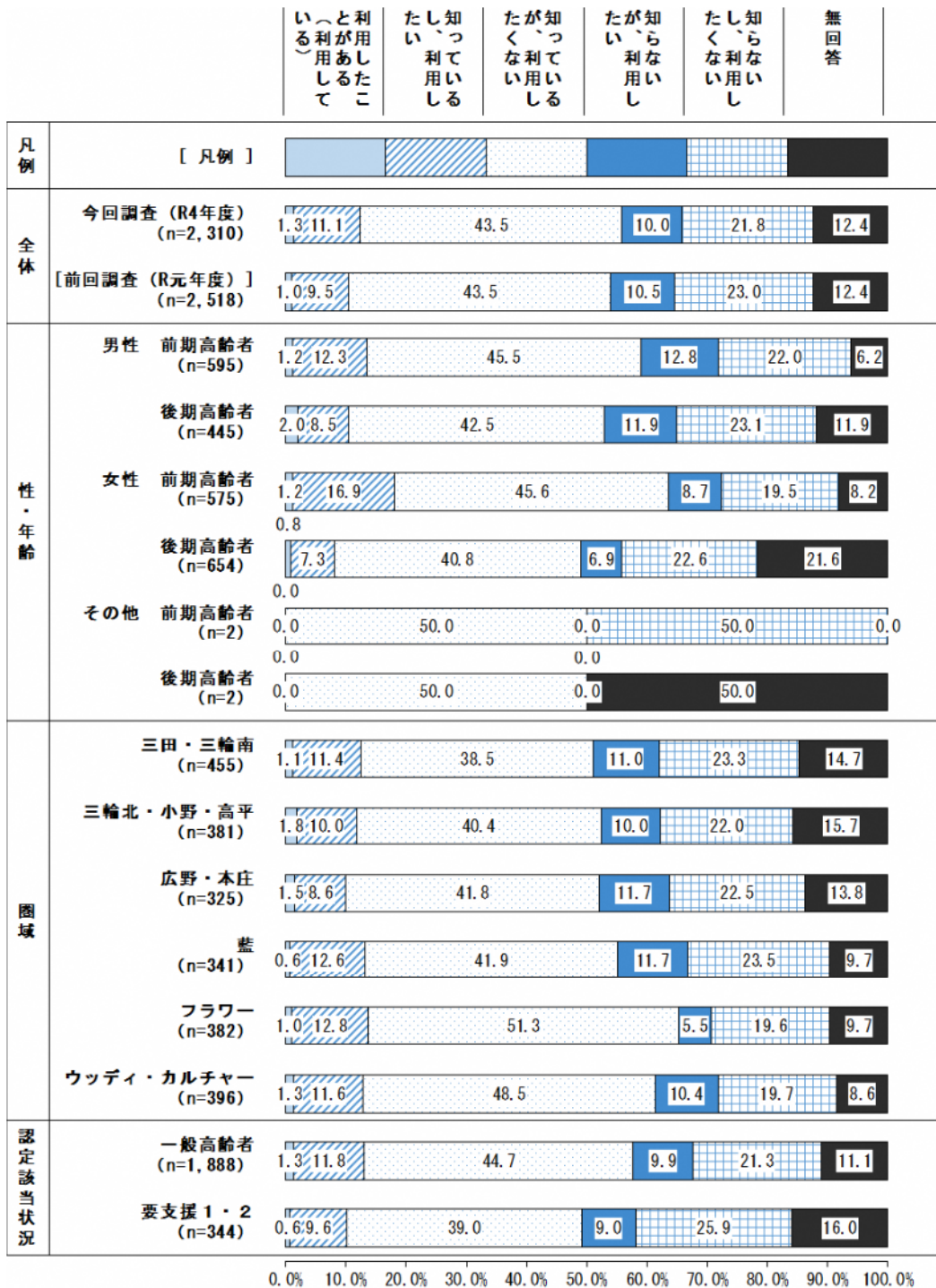
【全体】

○ 成年後見制度の認知度について、「知っているが、利用したくない」が 43.5%で最も多く、次いで「知らないし、利用したくない」が 21.8%、「知っているし、利用したい」が 11.1%となっています。“知らない”は 31.8%、“利用したい”は 21.1%となっています。

【性・年齢】

○ 男性では女性に比べて“知らない”が多くなっています。

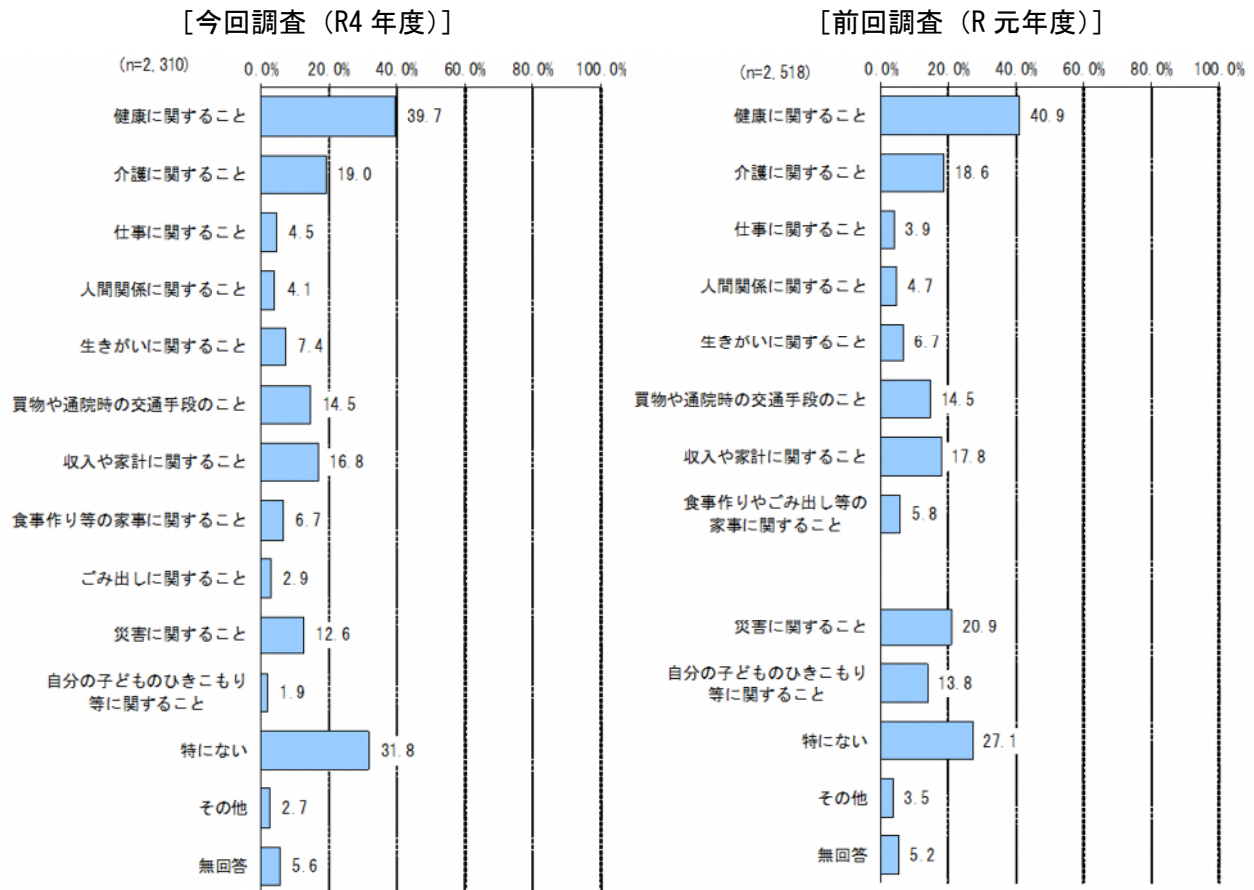
【成年後見制度の認知度】



●問71 現在困っていることや、不安なことはありますか。(いくつでも)

**【全体】**  
 ○ 困っていることや不安なことについて、「健康に関すること」が39.7%で最も多く、次いで「特にない」が31.8%、「介護に関すること」が19.0%となっています。

**【困っていることや不安なこと (MA)】**



【性・年齢】

- 女性の後期高齢者では「買物や通院時の交通手段のこと」が 25.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「健康に関すること」は、一般高齢者では 37.2%であるのに対し、要支援1・2では 53.5%となっています。
- 「買物や通院時の交通手段のこと」は、一般高齢者では 12.1%であるのに対し、要支援1・2では 28.2%となっています。

単位：%

	母数 (n)	困っていることや不安なこと (MA)							
		と健康に関するこ	と介護に関するこ	と仕事に関するこ	人間関係に関するこ	生きがいにに関するこ	買物や通院時の交通手段のこと	す入や家計に関するこ	
全体	2,310	39.7	19.0	4.5	4.1	7.4	14.5	16.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	595	44.9	17.5	10.8	4.9	9.6	6.6	26.6
	後期高齢者	445	42.2	23.1	2.5	4.0	7.2	15.5	13.5
	女性 前期高齢者	575	29.2	11.7	4.2	3.0	6.8	10.4	16.0
	後期高齢者	654	42.7	23.9	0.6	4.1	5.8	25.2	11.0
	その他 前期高齢者	2	-	-	-	-	-	-	-
	後期高齢者	2	-	-	-	-	-	50.0	-
圏域	三田・三輪南	455	36.5	18.5	3.5	4.2	7.3	13.8	18.5
	三輪北・小野・高平	381	39.6	18.4	5.8	6.3	6.8	17.3	15.2
	広野・本庄	325	43.1	19.1	4.3	4.6	5.5	16.0	19.1
	藍	341	37.8	18.8	4.7	4.1	7.6	17.3	20.5
	フラワー	382	39.0	18.6	3.9	2.4	7.3	11.0	14.1
	ウッディ・カルチャー	396	42.7	21.2	4.8	3.0	9.1	12.6	14.9
	状態認定	一般高齢者	1,888	37.2	16.5	5.2	3.6	7.2	12.1
要支援1・2	344	53.5	30.8	1.5	5.5	8.1	28.2	13.7	

単位：%

	母数 (n)	困っていることや不安なこと (MA)							
		食事に関すること	ごみ出しに関するこ	と災害に関するこ	関心自分の子ども等に関するこ	特にな	その他	無回答	
全体	2,310	6.7	2.9	12.6	1.9	31.8	2.7	5.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	595	3.5	0.5	10.9	2.7	32.1	2.0	1.7
	後期高齢者	445	11.5	2.5	9.4	1.8	28.3	2.9	7.9
	女性 前期高齢者	575	3.0	1.7	11.8	1.2	44.3	4.3	3.8
	後期高齢者	654	9.2	6.7	17.0	1.8	22.8	2.0	9.0
	その他 前期高齢者	2	-	-	-	-	100.0	-	-
	後期高齢者	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-
圏域	三田・三輪南	455	7.9	2.4	13.0	1.8	33.2	2.4	6.4
	三輪北・小野・高平	381	5.2	4.5	14.2	1.3	29.7	2.4	7.1
	広野・本庄	325	6.8	2.8	16.0	1.2	27.7	2.8	5.2
	藍	341	4.7	1.5	11.7	2.3	33.4	2.6	3.8
	フラワー	382	7.3	2.9	9.9	2.4	33.8	3.1	4.5
	ウッディ・カルチャー	396	6.8	3.8	11.4	2.3	32.6	3.0	5.8
	状態認定	一般高齢者	1,888	5.1	1.8	12.3	1.9	35.1	2.5
要支援1・2	344	14.5	9.9	13.7	1.7	15.1	4.1	7.6	

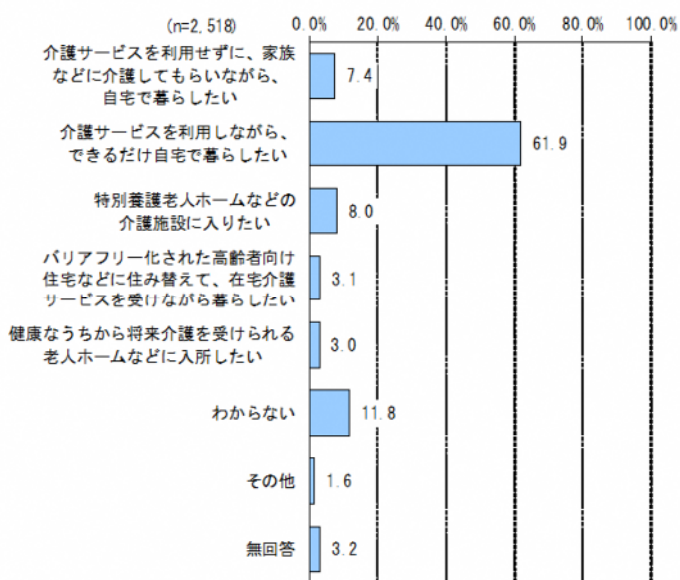
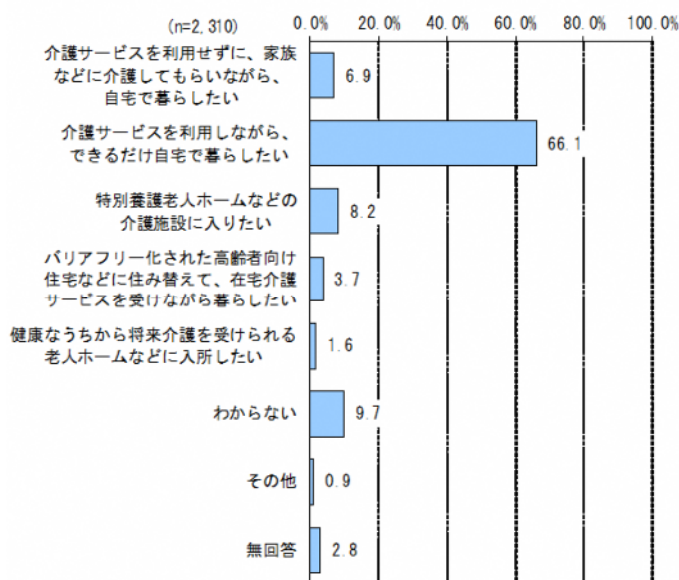
- 問72 介護が必要になった時の介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。最も近いものをお選びください。(1つだけ)

**【全体】**  
 ○ 介護が必要になった時の介護サービスの利用と住まいについて、「介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい」が 66.1%で最も多く、次いで「わからない」が 9.7%、「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」が 8.2%となっています。「介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい」「介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい」を合わせた“自宅で暮らしたい”は 73.0%となっています。

**【介護が必要になった時の介護サービスの利用と住まいについて】**

[今回調査 (R4 年度)]

[前回調査 (R 元年度)]



単位：%

		母数 (n)	介護が必要になった時の介護サービスの利用と住まいについて							
			暮らした介護サービスを利用せずに、家族などで	介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい	特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい	健康なうちから将来介護を受けられる老人ホームなどに入所したい	わからない	その他	無回答
全体		2,310	6.9	66.1	8.2	3.7	1.6	9.7	0.9	2.8
性・年齢	男性 前期高齢者	595	6.4	65.9	9.6	4.9	1.3	10.3	0.5	1.2
	後期高齢者	445	10.3	66.5	6.3	2.7	2.5	5.8	1.8	4.0
	女性 前期高齢者	575	3.7	66.1	9.2	4.3	1.7	13.4	0.5	1.0
	後期高齢者	654	7.3	66.5	7.5	2.9	1.4	8.6	1.1	4.7
その他		2	-	100.0	-	-	-	-	-	-
後期高齢者		2	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-
圏域	三田・三輪南	455	7.9	65.1	9.2	3.5	1.8	8.4	1.1	3.1
	三輪北・小野・高平	381	7.9	64.3	8.7	2.6	2.4	9.7	0.5	3.9
	広野・本庄	325	10.2	63.1	7.7	1.5	1.2	10.5	1.5	4.3
	藍	341	5.3	68.6	7.9	4.7	1.5	10.9	0.3	0.9
	フラワー	382	5.2	68.1	8.4	4.2	1.6	10.5	0.5	1.6
	ウッディ・カルチャー	396	4.8	68.2	7.1	5.6	1.5	9.1	1.3	2.5
状況認定	一般高齢者	1,888	6.5	65.9	8.3	3.9	1.6	10.7	0.8	2.2
	要支援1・2	344	8.7	67.2	7.3	2.9	2.0	5.5	1.5	4.9

●自由意見 介護保険制度や保健福祉施策について、またはご自身のことでも自由にご記入ください。

主な意見	
介護保険制度について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険料が高い、年金生活には厳しい</li> <li>・負担が大きい、少なくしてほしい</li> <li>・認定基準を見直してほしい</li> </ul>
介護サービスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護人材への待遇改善が必要</li> <li>・担い手不足が心配</li> <li>・高齢化でニーズが高まる中、自分に介護が必要になった時にサービスを利用できるか不安</li> <li>・特養等の介護施設や安価で入所できる施設を増やしてほしい</li> </ul>
移動手段の確保について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関、交通手段がなく不便（買物、通院時等）</li> <li>・運転免許返納後が不安</li> <li>・コミュニティバス等が必要</li> <li>・タクシー、バス等の費用補助がほしい</li> </ul>
情報提供の充実について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度や社会福祉関連施策に関する情報がほしい、広報が必要、地域での説明会や勉強会を開催してほしい</li> <li>・サービスについて説明してほしい</li> <li>・高齢者にとって分かりやすい情報発信の仕方（手段や言葉づかい等）をしてほしい</li> </ul>
地域共生社会について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員の活動内容について知りたい、訪問が少ない</li> <li>・近所づきあいがコロナで減った、難しい</li> </ul>
集いの場について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者同士が気楽に集まり楽しめる場所（カフェ等）がほしい</li> <li>・地域ごとの市民交流を活発にしてほしい</li> </ul>
日常生活の不安について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康面、体力、気力の低下が心配</li> <li>・今後に経済的な不安がある</li> <li>・家族の介護がいつまでできるか不安</li> <li>・介護が必要になった時のことが不安（子供に迷惑をかけたくない）</li> <li>・一人暮らしを続けられるか不安</li> </ul>
仕事・ボランティア等について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事を続けたい</li> <li>・生活のため、生きがいのためどこかで働きたい</li> </ul>
相談支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談したいことがあるがどこで相談できるかわからない、相談すべきかわからない</li> <li>・地域包括支援センターに親切にしてもらい安心できる</li> </ul>
必要なサービスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GPS</li> <li>・移動販売</li> <li>・一人暮らしの見守り・声かけ、何かあった時に知らせるもの</li> <li>・バリアフリー対策</li> </ul>